

ごくらくだいら
極楽平カールの雪どけ (2022年)



2月4日 4月2日 6月2日



8月2日 10月1日 12月3日

●カールの雪どけ：高山植物の生活と密接な関連

カール内は1年の大半は雪に覆われています。高山植物は雪どけ後のごく短い期間に一気に開花、結実します。雪どけの進み方によって、高山植物の開花日は毎年変動し、気候変動の影響による変化も心配されています。

(撮影：国立環境研究所・長野県環境保全研究所)

こゆうしゅ
中央アルプス固有種
ヒメウスユキソウ (別名コマウスユキソウ)



●日本アルプスのエーデルワイスの仲間中央アルプスだけ
ヒメウスユキソウは、ヨーロッパアルプスの高山植物“エーデルワイス”の仲間です。日本各地の高山に近縁種がありますが、日本アルプスでは中央アルプスだけにみられます。ウスユキソウ類の中で最も小型なことから「ヒメウスユキソウ」と名付けられたとされます。

氷河地形と高山植物は
氷期が残した「置き手紙」



氷期の氷河を思わせる3月の千畳敷カール (撮影：下平真樹)

およそ6万年前と2万年前の2つの時期に、中央アルプスの稜線の周辺には氷河がありました。氷河ができた特に寒冷な時期を氷期(氷河期)と言います。氷河は厚く積もった雪から変化した氷で少しずつ流れ下り、カールやモレーン、U字形の断面の氷食谷などの氷河地形を造りました。さらに、氷期の寒冷な気候のもとで北極周辺の北方より日本に南下し分布を広げていた植物は、氷期が終わって温暖になると寒冷な高山に逃げ込んで生き延びました。こうした植物が、カールのお花畑で夏の短い間だけ花を開いている高山植物です。氷河地形や高山植物は貴重な「氷期の置き手紙」です。

天然記念物「中央アルプス駒ヶ岳」のあらまし

中央アルプス国立公園の千畳敷カール一帯は、長野県天然記念物に指定されています。この地域では、標高2600mの高山帯で氷河地形や高山植物を観察することができます。

千畳敷カールには顕著なカール地形とモレーンがあり、学術上貴重なものとされています。また、カール内のみならず尾根付近の強風が吹き付けるきびしい環境の礫地にも、小さな高山植物が多く見られます。中でもヒメウスユキソウ(別名：コマウスユキソウ)やコケコゴメグサは中央アルプスだけに生育し、学術上価値が高いとされています。



中央アルプス国立公園
CHUO ALPS QUASI-NATIONAL PARK

発行元・問い合わせ先／駒ヶ根市商工観光課

監修／中央アルプス駒ヶ岳(千畳敷カール)保存管理委員会

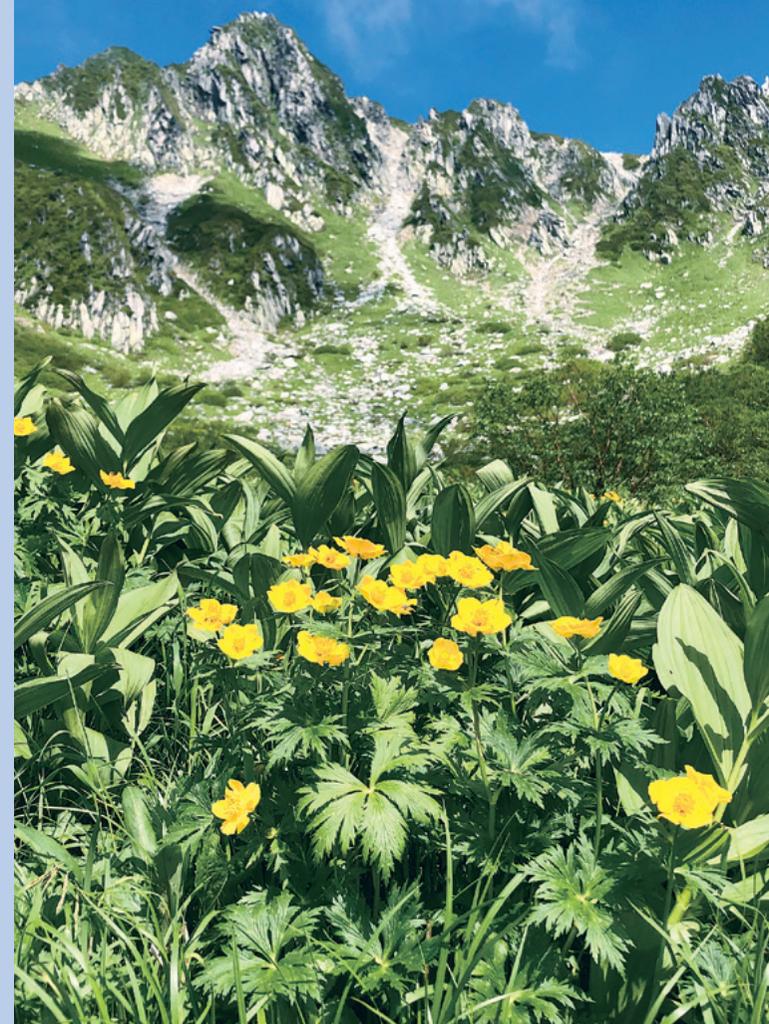
TEL.0265-96-7724 FAX.0265-83-1278

<https://www.city.komagane.nagano.jp/>

無断転載および複製等の行為を禁ず

長野県天然記念物
中央アルプス駒ヶ岳

千畳敷カールの高山植物と植物群落





●千畳敷カール

カール上方の急峻な岩壁を“カール壁”、底の平らな地形を“カール底”といいます。この千畳敷カール全体が、ほぼ森林限界より上部の“高山帯”となっています。



●高茎広葉草原（お花畑）

カール底からカール壁にかけて、黄色のシナノキンバイ、ミヤマキンポウゲ、白色のハクサンイチゲなど色とりどりの高山植物が咲く“お花畑”となっています。



●中央アルプス固有の高山植物

天然記念物指定地域周辺には、中央アルプスの高山帯に固有なヒメウスユキソウ（別名：コマウスユキソウ）、コケコゴメグサが生育しています。



千畳敷カールで見られる氷期の置き手紙

天然記念物指定地域内の植物群落の分布



※「長野県天然記念物「中央アルプス駒ヶ岳」保存管理計画書(駒ヶ根市教育委員会・駒ヶ根市・宮田村教育委員会・宮田村 2013)」中の図を編集

●千畳敷カール内の植生と氷河・周氷河地形

カール壁や千畳敷駅がのるモレーン(氷河が運んだ岩片が溜まってできた堤防状の地形)の上には、ハイマツ林やお花畑、ダケカンバ林がみられます。稜線付近の階状土や条線土などの周氷河地形上には冬季の強風に耐えられるイワウメなどの背の低い高山植物からなる高山ハイデや風衝草原、カール底には雪田草原など、多様な植物群落が氷期につくられた地形に応じて広がっています。

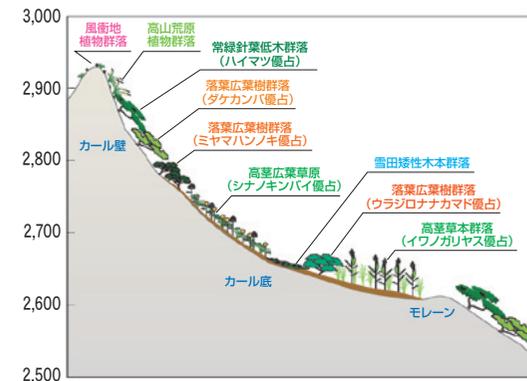
本地区は、原生的な自然景観を保全する地域となります。グリーンロープ内への立ち入り、植物等の採取や持ち込みは禁止されています。



●雪田草原

カール底は雪どけが遅く、夏にも残る残雪が“雪田”とよばれます。雪田周辺には、湿った場所やその周辺を好むクロコリやチングルマ、コバイケイソウなどの高山植物が雪どけにあわせて次々と開花します。コバイケイソウは豊凶が激しく、一面に咲く年とほとんど開花しない年があります。

千畳敷カールの断面図と植物群落の分布



※「長野県天然記念物「中央アルプス駒ヶ岳」保存管理計画書」より

「天然記念物指定地域内の植物群落の分布」図 ①-②断面

写真提供：長野県環境保全研究所